



新潟市立西特別支援学校

令和7年度 学校だより 3月号

一年間、ありがとうございました

校長 関原 一成

この冬、新潟市の雪はそれほど多くはなかったものの、県内外では大雪に見舞われた地域もありました。新潟市内は少雪ではありましたが、例年どおり寒い冬でした。そんな長かった冬もようやく終わり、暖かい春がやってきました。子どもたちは元気いっぱい精一杯、教育活動に取り組んでいます。笑顔がたくさん見られた一年間でした。

今年度は、中学部3年生の一泊二日の修学旅行が復活しました。二日間のためゆったりと活動することができ、豪華な食事や温泉街の散策などを楽しみました。来年度は、小学部6年生も一泊二日で修学旅行を実施予定です。また、昨年度は試行期間の意味合いが強かった学校のプール水泳も、本格的に実施できました。毎日のようにどこかの学年が利用しているプールからは、子どもたちの歓声が多く聞かれました。運動会は、学部ごとに平日に開催し、多くの保護者の皆さんから子どもたちが生き生きと競技に取り組む姿を見ていただきました。

このように今年度は、新型コロナウイルス禍でやむなく見送られていた活動が徐々に復活したり、子どもたちの安全や体調に配慮した学校行事の見直しを行ったりしてきました。子どもたちにとっても職員にとっても、久しぶりだったり初めてだったりする活動も多くありましたが、綿密に計画を立て、子どもたちとの事前学習を丁寧に行い、子どもも職員も十分な見通しをもった上で、いろいろな活動や行事に取り組みました。

この他にも、ボランティアさんを活用して学習活動の幅を広げたり、買い物学習や外食を取り入れたり等、楽しく将来につながる力を育む活動を積極的に取り入れてきました。この一年間で、様々な経験をした子どもたちは、大きく成長したと思います。

子どもたちが生き生きと楽しく活動できたのは、保護者の皆様のご理解とご協力によるところが大きいと感じております。子どもたちの成長を支えていただいたたくさんの励ましに感謝したいと思います。



保護者の皆様、今年度も西特別支援学校の教育活動にご支援とご協力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

令和8年度も笑顔あふれる西特別支援学校を目指します。

小学部 卒業おめでとう集会

2月26日(木)に小学部「6年生卒業おめでとう集会」を開きました。前日には事前に各学年が作った模造紙1枚分の掲示物を飾ったり、5年生が作った看板やプログラムなどを飾ったりして会場を盛り上げました。迎えた当日は下学年から、6年生一人一人に心のこもった色紙をプレゼントしたり、会場のみinnで「大切なたからもの」を歌ったりしました。また、6年生からも「世界がひとつになるまで」の歌のプレゼントをしていただきました。在校生や職員の間を見送られながら退場する時、にこにこ笑顔やちょっと照れくさそうな笑顔の6年生が印象的でした。「卒業おめでとう」「ありがとう」の気持ちが会場一杯に溢れた温かな会となりました。

中学部 三送会

2月19日(木)に中学部「三送会」を行いました。運動会や文化祭、作業学習、朝の運動など日ごろからお世話になった3年生へ感謝の気持ちを伝えるために、招待状作りと会場内の装飾を2年生、プレゼント作りと出入り口の装飾を1年生が準備しました。当日は、3年生のこれまでの歩みのスライドを見て思い出を振り返ったり、全員で“2択ゲーム”をしたりして楽しみました。最後に校歌を歌って和やかな雰囲気です送会を終えることができました。

ALT 授業

1月21日(水)、今年度2回目のALT授業を行いました。今回は小学部3年生と小学部5年生、小学部6年生、中学部2年生が、ALTのジェンキンス先生と英語に親しみました。

小学部3年生では、一人ずつ英語で自己紹介したり、体の様々な部位をタッチしながら『Head, Shoulders, Knees And Toes』を歌ったりしました。その後、いちごやみかんなどの果物の英語に親しみながらフルーツバスケットで楽しみました。

小学部5年生では、生活単元学習で学習したおにぎり作りになんで、おにぎりの模型を握る活動に挑戦しました。その後調理室に移動し、本物のおにぎりを「squeeze (握る)、squeeze (握る)」と掛け声を掛けながら、一緒に楽しくおにぎりを握って会食しました。

小学部6年生は、「open shut Them」の歌に合わせてふりを入れて歌ったり、英語で示された動物カードを使ってカルタをしたりしました。カルタを取るたびに歓声が上がって楽しく活動することができました。

いずれの学年も、前回同様にジェンキンス先生の授業を通して、本場の英語に触れあうことができました。